



平田ロータリークラブ 週報 ~ No.2279 (2023年4月20日)



2022-2023 年度

国際ロータリー会長 / ジェニファー・ジョーンズ
2690地区ガバナー / 友末 誠夫

会長 / 杉原 朋之 副会長 / 清原 正幸
幹事 / 大島 淳司 会 計 / 小汀 泰之

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
4月20日	清原・三好・荒木会員	地区研修協議会報告(1)
4月27日	松浦・加藤・杉原会員	地区研修協議会報告(2)
5月4日	休会(祝日)	
5月14日 (日)	社会奉仕委員会	海岸清掃
5月18日	地区クラブ活性化ワー クショップ 出席者	会員増強・公共イメージ合同セミナー、 ロータリー財団セミナー報告

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	30	7 (2)	85.71 %

■欠席者

神田 / 土江 / 石原 / 園山 / 持田祐 (牧野 / 黒田)

■来訪者

なし

■メイクアップ

4/13 恒松・原孝・釜屋・清原・榎野・持田稔・佐々木・小汀
(家庭集会)

4/16 清原・松浦・加藤・三好・杉原・荒木 (地区研修協議会)

4/18 福田 (松江しんじ湖)

■次回例会受付当番

(5月14日) 持田祐輔 / 持田稔樹 / 小汀泰之

(5月18日) 多久和優美 / 大島卓爾 / 大谷良治

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょ)

月	出雲中央	6/19	5/8・29・6/29(-)	松江南	4/24
火	出雲	6/20	4/25・5/2・16・6/27(-)	松江しんじ湖	
水	大社	5/10・17	5/3・31(-)	松江	4/26(-)
木			(-) ; ビジター受付 なし	松江東	4/27(-)
金	出雲南	6/9・16・23			

■会長挨拶

みなさんこんにちは...

4月15日に東京ディズニーランドが開園40周年を迎えたということで、今日はウォルトディズニーが残した名言を紹介します。

「できるかできないかではなく、やるかやらないかだ。」という言葉

同じような意味だと思いますが「やらずに後悔より、やって後悔」

私は自分の考え方の一つとして、この言葉をいつも心に持つようにしています。

大人になるにつれて「これは自分にできるのだろうか」と考えてから行動することが増えてきたと思います。

ですが、子供の頃を思い出してみると。自転車に乗るときや、鉄棒の逆上がり勉強もそうですね。

きっと、何事に対しても「まずはやってみよう」という気持ちで取り組んでいたのではないのでしょうか。

大人になるにつれて、自分を客観的に判断できているということなのかもし

れませんが、それでもやってみないと分からないことが沢山あると思います。できないと思っていたことができたときの達成感や喜びは計り知れない感動がありますし、また一歩成長できた自分を誇れるようになると自信が持て、更なる成長につながると私は思います。これからも「できるかできないかではなく、やるかやらないか」...まずはやってみよう！という気持ちを大切にしながら日々を送っていくことが、重要だと思

■幹事報告

1. 4/16(日)開催の地区研修協議会において

2021-22年度 End Polio Now :

「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンの感謝状を頂きました。

2. 例会变更

○ 出雲 RC 6/20(火) 最終例会(夜間例会)

ビジター受付 11:30 ~ 12:30 ホテル武志山荘

○ 出雲南 RC 6/ 9(金) 移動例会 (ウエルシティ)

6/16(金) 移動例会 (ホテル武志山荘)

6/23(金) 夜間例会

ビジター受付 11:30 ~ 12:30 事務局

3. 休 会

○ 出雲 RC 4/25(火) 5/2(火) 5/16(火) 6/27(火) 定款により

ビジター受付 なし

■スマイル

杉原・大島淳 (本日の例会行事、地区研修協議会報告よろしくお願

致します。)

佐々木 (本日所用により早退します。)

■例会プログラム

地区研修・協議会報告

会長部門

清原 正幸



2023-2024 年度国際ロータリー会長はスコットランド

出身のゴードン R. マッキナリー氏 職業は歯科医です。

スローガンは「世界に希望を生み出そう」です。

昨年のジョーンズ会長が始めたことを土台として、今後さらに大きな成果が成し遂げられるようにしましょう。すべてのロータリーリーダーの仕事の多くにおいては、継続が必要となると言われました。継続とは、以前のリーダーたちのよいアイデアを前進させることであると。我々も先人から引き継いできた素晴らしい活動をしっかりと継いでいきたいと思

います。また、と同時に変化に対してオープンで前向きに行動することも必要であるとも言われました。当クラブも時代に沿った活動を積極的に推進していきたいと思

います。ロシアが始めた残忍な戦争に直面するウクライナの人びとのために過去1年間行ってきた支援活動を引き続き進めていくと。当クラブでも周年式典でかたちにしたいと思

います。新型コロナウイルス流行の結果、多くの人々が傷ついています。最も傷

ついでに、教育や対人スキルを身につける機会が妨げられた子供や若者がいます。当クラブではこのことに着目し青少年奉仕活動を行っています。

次年度地区ガバナーは松江しんじ湖ロータリークラブの石倉貞昭氏です。地区スローガンは、「希望の種を播きましょう。育てましょう。」です。

クラブ運営で常に心がけていただきたい事として、①クラブ例会の再確認これはロータリーの基本は例会です。原点にもどって例会の重要性をメンバーに徹底する事が大事です。当クラブでは 90%以上の出席率を目標にしていきたいと思えます。②公共イメージの向上 ロータリーが行う様々な事業を、TV やラジオ、SNS 等の媒体を使って広く世間に知らしめていく事が重要です。このことが会員増強の強力なツールになります。当クラブでも予定している記念事業、講演会においてできる限りの媒体を使っています。

③新会員の研修 入会 3 年未満で退会する会員が増加傾向にある。歯止めをかけるために行う。当クラブでは毎年ベテラン会員が講師となって新会員セミナーを行なっていますので継続していきます。コロナも5類になり積極的に懇親会を開催し、親睦を深め、ロータリーの楽しさを伝えます。

最重要目標は、会員増強です。当クラブは全会員の努力により増加傾向になっています。50周年に向かい1人でも多くの会員に入会していただけるよう努力します。

重点目標は、地域のニーズに合致した奉仕活動に実施です。地区補助金を活用して積極的な活動を行う。当クラブでは、本年度地区補助金を使い、愛宕山にポニーを寄贈しました。地域の子供もたちから非常に人気があり、たくさんの人びとを楽しませてくれています。次年度も引き続き地区補助金を活用し青少年奉仕事業を計画しています。市民の方々にインパクトのある事業を行います。

部門別協議会(会長部門)ではリーダーに石倉ガバナーエレクト、副リーダーに榊原ガバナーノミニーで行われました。事前のアンケートをもとに10クラブ程度に説明を求められました。そして質問に答えたクラブの内容に対し、質疑応答するかたちで行われました。

アンケート内容は、新会員の研修についての取り組み方法でした。平田もアンケート内容について質問されました。当クラブは入会5年未満の会員を対象にロータリアンの心得をベテラン会員に伝えてもらいます。そして次年度は創立50周年を迎えるので会員一丸となって行動できるよう努めます。同時に懇親会も開催し、会員同士の親睦を深めている事を説明しました。新会員の研修はどのクラブも大体同じような内容でした。新会員の居場所をいち早く見つけてもらうことが最重要であると感じました。

長時間の研修に出席して頂いた委員長様方、勝部事務局員、本当にありがとうございました。

社会奉仕部門

三好 洋平



カウンセラーは益田西RC松本祐二氏、岡山RC末永範彦氏、リーダーは米子南RC福井龍介氏の進行にて社会奉仕部門の会議が開会されました。会議は事前に記載したアンケートを元にこれまでの社会奉仕活動の内容を5つの題目に分類し、リーダーが発表内容を指定したうえで14クラブが活動内容をそれぞれ紹介しました。題目は①文化・スポーツ、②連携、③SDGS・子供、④文化伝承、⑤健康の5項目。内容は下記の通りです。

① 文化・スポーツ

鳥取RC : 空港へのスマイルピアノの設置(補助金事業)

出雲RC : 病院コンサート

岡山南RC : ポッチャロータリーカップの開催 老若男女、障害を持つ方々も楽しめる競技ポッチャに注目し大規模な競技会(200名参加)を開催(補助金事業)

② 連携

松江RC : 宍道湖ヨシ狩り活動

岡山北西RC : 犯罪者遺族、犯罪被害者への支援

岡山西南RC : コミュニティフリッジへの支援 生活困窮者への食品・日用品、学習支援(補助金事業)

③ SDGS・子供

米子南RC : しいたけプロジェクト

松江南RC : 子供達と学ぶSDGS 親子参加にてカードを使用して遊びながらSDGSを学ぶ(補助金事業)

岡山丸の内RC : SDGS本の制作 小学生以上を対象としたSDGSを学ぶ絵本を制作し図書館、学校等に寄贈(補助金事業)

④ 文化伝承

出雲南RC : 子供達と出雲文化の伝承ツアー 出雲屋敷、出雲庭園、茶、工芸、和菓子学ぶ

新見RC : 親子凧揚げ大会

倉敷東RC : 神楽の伝承

⑤ 健康

倉敷瀬戸内RC、岡山後楽園RC : 高齢者福祉施設における夏、秋まつりの開催

各クラブがどのような奉仕活動を行っているかを共有し、今後自クラブでの活動のヒントとなるような協議会でした。

最後に末永カウンセラーが地域ごとに特徴的な活動を積極的に行っており大変勉強になりましたと発言し、松本カウンセラーは素晴らしい活動を各クラブで行っているのでは是非HP、SNS等に載せて頂き記録に残すとともに誰でも検索、閲覧できるようにしてロータリーの活動を世界に発信してくださいとまとめ協議会は終了しました。

青少年奉仕部門

荒木 克之



青少年奉仕部門の部門別協議会に参加しましたが、主な話はローターアクトやインターアクト、青少年交換といった活動に対して現状の取り組み報告や課題について他のクラブから意見が出ておりました。多くの意見としては、会員数が減少していること、コロナにより活動ができなかったこと等の反省もありましたが、大学は奉仕活動をするポイントがつくといったこともあるので、そこを上手く使っているといった意見もありました。

青少年交換事業については、コロナの制限がありなかなか近年は実施出来ていない。特に受入れはあっても、送り出しは全くないということも言われていました。

最後にカウンセラーの佐藤理事より、ロータリークラブとローターアクトは同等であり、RIでは自立型のローターアクトを目指す流れにあるとのこと。親離れ・子離れという言葉をしているが、そのことを意識して取り組んでほしいということでした。

次年度の青少年事業をやっていくところでおおいに刺激を受ける協議会になったと思います。

情報・雑誌委員会 事業

家庭集会開催

4月13日(木) 18:30~20:30 会場 ゆらり

出席者 恒松克己・原 孝士・釜屋治男・清原正幸・榎野良文
持田稔樹・佐々木哲也・小汀泰之 会員

以上8名で開催されました。

清原さんは次年度会長、他の人は会長経験者で会員歴も長く、ロータリークラブへの理解、経験が豊富ですので盛会で良い勉強会になりました。

数年この様な集まりが無かった為、クラブの懇親を心配する意見がありました。数重ねることが大事だと思います。